

研究室 からの メッセージ

139

後列左から 大橋、宮武
前列左から 白石、城、藤丸

Data(2016年 6月現在)

所在地: 〒487-8501 愛知県春日井市松本町1200

スタッフ: 城憲秀(教授), 白石知子(教授), 大橋裕子(准教授), 宮武真生子(助教), 藤丸郁代(准教授 / スポーツ保健医療学科)

URL <http://www3.chubu.ac.jp/nursing/>



中部大学生命健康科学部保健看護学科 地域保健看護学領域

History and Now

どのような機関なのでしょう？

1964(昭和39)年に中部工業大学として開学した本学は、1984(昭和59)年に中部大学へと名称変更し、現在は7学部32学科からなる総合大学となりました。生命健康科学部は、2006(平成18)年に開設され、保健看護学科と、生命医科、理学療法、作業療法、臨床工学、スポーツ保健医療の全6学科によって構成されています。大学院生命健康科学研究科には、修士課程、博士後期課程が設置されています。

保健看護学科には、保健師と養護教諭(1種)の選択コースがあります。

Education

どのような教育をしていますか？

看護師課程の必修科目として公衆衛生看護学、疫学・保健統計学、保健医療福祉行政論の基礎を学習した後に、保健師コース希望者は、2年次末の試験を経て、3年次春学期に講義・演習を受講し、4年次春学期に臨地実習を経験します。

演習では、近隣にお住まいの方のご協力を得て、学内にて乳幼児健康診査の問診を経験したり、オープンキャンパスに来学された高校生とご家族を対象に健康教育を行います。臨地実習は、保健所と市町村で計4週間、事業所および福祉施設等で1週間学習します。

Research

どのような研究をしていますか？

当領域の現メンバーの共通項は、産業保健と保健師教育ですが、研究テーマは、「職域における自主的労働条件の改善」「保健師の職務遂行能力」「国際地域看護」「教育機関における健康支援活動」「子育て支援にかかわる専門職の技術」など、多岐にわたります。大学院生も、地域、産業、学校など、いろいろな分野の方を受け入れています。ゼミでは、多角的な意見を出し合い、保健師に求められる幅広い知識や判断力を養う機会となるようめざしています。

Collaboration

保健活動の現場とのつながりは？

3年次の夏休み期間に、大学所在地である春日井市の健康フェスティバルにボランティアとして参加し、保健師が担当するブースで、住民の方の健康チェックやワンポイント健康教育の一部を体験しています。臨地実習前に保健活動に参加することで、保健師として働くことのイメージをしっかりとつていけるようです。

保健師課程が選択制となってから初の卒業生を輩出したこともあり、今後は領域として、「新人保健師の支援」も強化していきたいと考えています。

ひとこと

当学科が開設されて11年目となりました。建学の精神「不言実行、あてになる人間」を体現する看護職の輩出をめざして、学科のみならず全学をあげて教育改善を継続しています。卒業生が生涯看護職として活躍できるように、また、学生を支えてくださった実習施設や地域の方々に貢献できるよう、本学の役割を模索していきたいと思っています。

……白石

あなたの研究室を紹介してください! 保健師ジャーナルでは、このページに登場してくださる研究室(保健師教育に関わる講座・分野・領域)を募集中です。研究室での保健師教育の特色や、研究活動、現場とのつながりをご紹介ください。

応募方法 ●電話、FAX、E-mailのいずれかにて編集室までご連絡ください。掲載分には医学書院特製図書カードを進呈いたします。

連絡先 ●医学書院『保健師ジャーナル』編集室 ☎03-3817-5774 ☎03-5804-0485 ✉hokenshi@igaku-shoin.co.jp